記者発表資料

国土交通省 筑後川河川事務所 令和2年7月7日 6時00分発表

矢部川水系矢部川に内水排除のため 新たに排水ポンプ車を出動しました

1. 概要

筑後川河川事務所では、梅雨前線に伴い発生した内水被害の早期解消のため、 矢部川水系矢部川(みやま市瀬高町文広)に、新たに排水ポンプ車を派遣し、排水活動を始めました。

2. 排水ポンプ車派遣状況について

派遣先	派遣台数	排水開始日時	
筑後川(久留米市)	1台	7/6	17:30~
筑後川(大川市)	1台	7/6	16:50~
早津江川(佐賀市)	1台	7/6	13:00~
矢部川(みやま市)	1台	7/6	22:50~

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 筑後川河川事務所

技術副所長 管理課長 志賀 三智(しが みのり) 甲斐 剛 (かい つよし) (TEL代表0942-33-9131)

筑後川河川事務所ホームページで、雨量や河川及びダムの状況等がご覧いただけますので、ご活用ください。

http://www.gsr.mlit.go.jp/chikugo/

9. 水防活動実施状況 (排水ポンプ車活動)



(排水量 60m3/分)

次の地区に排水ポンプ車を設置し排水活動を行いました。

①筑後川 右岸 4k640 大川市大野島大角地区

②筑後川 右岸 35k580 久留米市北野町鳥巣地区 (排水量 30m3/分)

③早津江川 左岸 2k700 佐賀市川副町大詫間地区 (排水量 30m3/分)

④矢部川 左岸 12k500 みやま市瀬高町文広 (排水量 30m3/分)

